

# 長野赤十字病院

## 1. 病院概要

- 院長 和田 秀一
- 研修実施責任者 出口 正男
- 病床数 総数：680床（一般：635床／精神：45床）
- 診療科目 血液内科/腫瘍内科/呼吸器内科/感染症内科/腎臓内科/消化器内科/循環器内科/神経内科/膠原病リウマチ内科/糖尿病・内分泌内科/外科/呼吸器外科/消化器外科/乳腺・内分泌外科/心臓血管外科/脳神経外科/小児科/産婦人科/耳鼻咽喉科・頭頸部外科/形成外科/眼科/整形外科/リハビリテーション科/皮膚科/泌尿器科/精神科/小児外科/歯科口腔外科/放射線科/麻酔科/救急科/病理診断科/臨床検査科/総合内科
- 研修の特徴
 

当院は地域医療の最前線にあり、救急医療に重点を置いています。救急医療は症例が豊富なため、研修医教育でとても重要で力がつくところです。Common Disease から3次救急、高度医療まで幅広い症例を経験してください。また、総合診療科は研修医の外来診療の場と位置付け、診療後の振り返りカンファレンスにてプレゼンテーションを行い、指導医が評価しています。

さらに、どの診療科も若い医師・後期研修医の数が徐々に増えているので研修の問題点や困った事などを相談しやすい環境が整っています。

病院全体が皆さんと共に勉強し、臨床研修の理念「人道、博愛、奉仕の赤十字精神のもと、医療チームの一員として患者中心の医療を実践し、将来の専門に関わらず幅広い疾患・病態に対応できるプライマリ・ケアの診療能力を身につける」を実現すべく、努力しています。

また本院はNPO 法人卒後臨床研修評価機構（JCEP）認定病院であり、病院全体で研修医の指導・教育を行う体制が整っています。
- 所在地 〒380-8582 長野県長野市若里5丁目22番1号

## 2. 年間計画表

(例) 1年目を本院にて研修する場合

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	内科 24週 (8週×3科)						外科 8週		救急 8週 (4週は整形 or 脳外)		必修科または 選択科 12週	

(例) 2年目を本院にて研修する場合

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2年目	麻酔 4週	小児 4週	救急 8週 (4週は集中治療)		地域 4週	総合内科 8週		精神 4週	産婦 4週	必修科または選択科 16週		

※ たすきがけ研修医については、信州大学の臨床研修の基本方針に従って本院での研修計画を立案します。

## 3. 必修科・選択科

内科	1年目に本院にて24週以上の研修を必修とする。血液内科・呼吸器内科・神経内科 膠原病リウマチ内科・循環器内科・腎臓内科・糖尿病内分泌内科・消化器内科より選択する。1科8週間の研修を行う。 (糖尿病・内分泌内科は4週ずつ) 2年目に研修を希望する場合は選択科または必修科の期間で行う。
外科	1年目に本院にて8週研修をする。 2年目に研修を希望する場合は選択科または必修科の期間で行う。
小児科	2年目に本院にて4週研修をする。 1年目に研修を希望する場合は選択科または必修科の期間で行う。
産婦人科	2年目に本院にて4週研修をする。

精神科	1年目に研修を希望する場合は選択科または必修科の期間で行う。
救急研修	1年目は救急科4週と、救急整形もしくは救急脳外としてどちらかを4週、計8週の研修を行う。 2年目は救急科研修として8週間行うが、そのうち4週は集中治療研修を行う。
地域医療 研修	2年目に4週以上、地域医療研修先である病院、診療所等の研修を必須とする。 (地域医療研修先病院・診療所) 飯綱病院、信越病院、愛和病院、川西赤十字病院、鹿教湯病院、長野市国保戸隠診療所、長野市国保中条診療所、新生病院、稲荷山医療福祉センター
一般外来 研修	1年目は内科、外科研修時に週1回午前中に総合内科にて研修を行う。 2年目は8週、入院診療も担当し、外来から入院、退院後のフォローまで行う。
麻酔科	本院での麻酔科研修の受け入れ可。 信州大学医学部医学教育研修センターと相談しながらスケジュールを調整します。
選択科	血液内科 腫瘍内科 呼吸器内科 感染症内科 腎臓内科 消化器内科 循環器内科 神経内科 膠原病リウマチ内科 糖尿病・内分泌内科 外科 呼吸器外科 消化器外科 乳腺・内分泌外科 心臓血管外科 脳神経外科 小児科 産婦人科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 形成外科 眼科 整形外科 リハビリテーション科 皮膚科 泌尿器科 精神科 小児外科 歯科口腔外科 放射線科 麻酔科 救急科 病理診断科 臨床検査科 総合内科

#### 4. 処遇

身分	臨時医師
勤務時間	8:30~17:00 (7時間45分勤務) シフト制 週5日勤務 月3~4回時間外勤務あり 年次有給休暇あり (年間24日)
給与	(年額) 1年目 支給額 約6,000,000円 2年目 支給額 約7,000,000円 (住居手当 救急外来時間外勤務手当含む)
社会保険	日本赤十字社健康保険 厚生年金 雇用保険 労災保険
健康管理	健康診断: 年2回 その他 (具体的に インフルエンザ予防接種)
医師賠償 責任保険	病院が加入: している (院外研修中も補償範囲内) 個人加入: 強制
外部の 研修活動	学会、研究会等への参加: 可 学会、研究会等への参加費用支給の有無: 有 (演題有の場合に限る)
宿舎	病院前のワンルームマンション斡旋 (全員が入居できるわけではありません) 住居手当上限28,500円支給